

生命環境科学研究科 環境科学専攻(博士前期課程)

【履修方法・修了要件】 原子力災害による環境・生態系影響リスクマネジメントプログラム

科目区分	科目群	条件又は科目名等	修得単位数	
専門基礎科目	選択必修科目	環境科学概論(1.0単位) 環境科学演習(1.0単位) 環境科学実習(1.0単位)	3.0	いずれか選択
		Introduction to Environmental Sciences (1.0 credit) Exercises in Environmental Sciences (1.0 credit) Field and Laboratory Practices in Environmental Sciences (1.0 credit)	3.0	
専門科目	選択必修科目	環境科学セミナー1S、1F、2S、2F(各1.5単位) 環境科学研究1F または 環境科学研究1S (3.0単位) (1F: 春学期入学者のみ、1S: 秋学期入学者のみ) 環境科学研究2S、2F(各3.0単位)	15.0	いずれか選択
		Seminar in Environmental Sciences 1S, 1F, 2S, 2F (1.5 credits for each) Thesis Seminar in Environmental Sciences 1F or 1S (3.0 credits) (1F: For students enrolled in Spring, 1S: For students enrolled in Fall) Thesis Seminar in Environmental Sciences 2S, 2F (3.0 credits for each)	15.0	
	必修科目	原子力災害環境影響評価論Ⅰ(1.0単位) 原子力災害環境影響評価論Ⅱ(1.0単位) 原子力災害環境影響評価論Ⅲ(1.0単位) 環境放射能動態解析論Ⅰ(1.0単位) 環境放射能動態解析論Ⅱ(1.0単位) 原子力災害特別セミナー(1.0単位)	6.0	
		選択必修科目	環境放射能リスク評価インターンシップⅠ(1.0単位) 環境放射能リスク評価インターンシップⅡ(1.0単位) 環境放射能リスク評価インターンシップⅢ(1.0単位) 原子力災害海外特別実習(1.0単位)	2.0~
選択科目	上記以外の、専攻で開設する科目	4.0		
		修了単位数	30.0	
<p>・他専攻、他研究科、大学院共通科目、他大学で習得した単位は、審査の上、10単位を上限として修了要件に含めることができる。</p> <p>・上表に基づき、30単位以上を履修し、修士論文の審査および最終試験に合格すること。合計40単位以上履修することが望ましい。</p>				